

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
東京保育医療秘書専門学校	平成28年10月3日	清水 智之	〒190-0012 東京都立川市曙町二丁目18番15号 (電話) 042-540-1355
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、医療・保育・福祉等の関連分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	108名	216名
こども総合学科	3年	72名	216名
医療秘書科	2年	36名	72名
医療AI科	2年	36名	72名

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
<p>本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業要件単位数は、31単位数に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。卒業に必要な要件については、科目配当表に示すとおりとする。</p>	
保育科	<p>学園の教育理念に基づき、2年間の学修を通じて、保育・福祉・教育の現場に必要な専門知識・技術を修得し、皆から信頼、感謝される態度・人間性を身につけ、社会でこどもの未来を育む人財に専門士を授与する。卒業までの学びの到達目標は以下の通り設定される。</p> <p>(1) 専門的な知識・技術の習得 こどもに対する愛情を持ち、保育と子育てに関する専門的知識や技術を習得するとともに、生涯にわたって学び続けようという姿勢を持つことができる</p> <p>(2) 現場で活躍できる実践力 学んだ知識や技術を活用し、周囲と連携しながらこども一人一人に合った保育を実践し、質の高い保育の実践を求めて成長し続けることができる</p> <p>(3) 皆から信頼される人間性 社会人として必要な挨拶、マナーを身につけ、素直な心・感謝の気持ち・高い意欲を持ち続け、自ら考え自ら行動することで社会に貢献することができる</p>
こども総合学科	<p>学園の教育理念に基づき、3年間の学修を通じて、保育・福祉・教育の現場に必要な専門知識・技術を修得し、さらに専門性を高めて実践力と自身の強みを向上させ、皆から信頼、感謝される態度・人間性を身につけ、社会でこどもの未来を育む人財に専門士を授与する。卒業までの学びの到達目標は以下の通り設定される。</p> <p>(1) 専門的な知識・技術の習得 こどもに対する愛情を持ち、保育と子育てに関する専門的知識や技術、こどもに関する教養やスキルを習得するとともに、生涯にわたって学び続けようという姿勢を持つことができる</p> <p>(2) 現場で活躍できる実践力 学んだ知識や技術を活用し、周囲と連携しながらこども一人一人に合った保育を実践し、質の高い保育の実践や社会の発展を求めて成長し続けることができる</p> <p>(3) 皆から信頼される人間性 社会人として必要な挨拶、マナーを身につけ、素直な心・感謝の気持ち・高い意欲を持ち続け、自ら考え自ら行動することで社会に貢献することができる</p>
医療秘書科	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者として、受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する。 ・病院・クリニックにおいてチーム医療の一員としての自覚を持ち、即戦力となる。
医療AI科	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者として、受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する。 ・ITパスポート・情報セキュリティマネジメントの国家資格を保持し、医療現場で活かせるICTに関する知識を有する。

<取得可能な資格について>

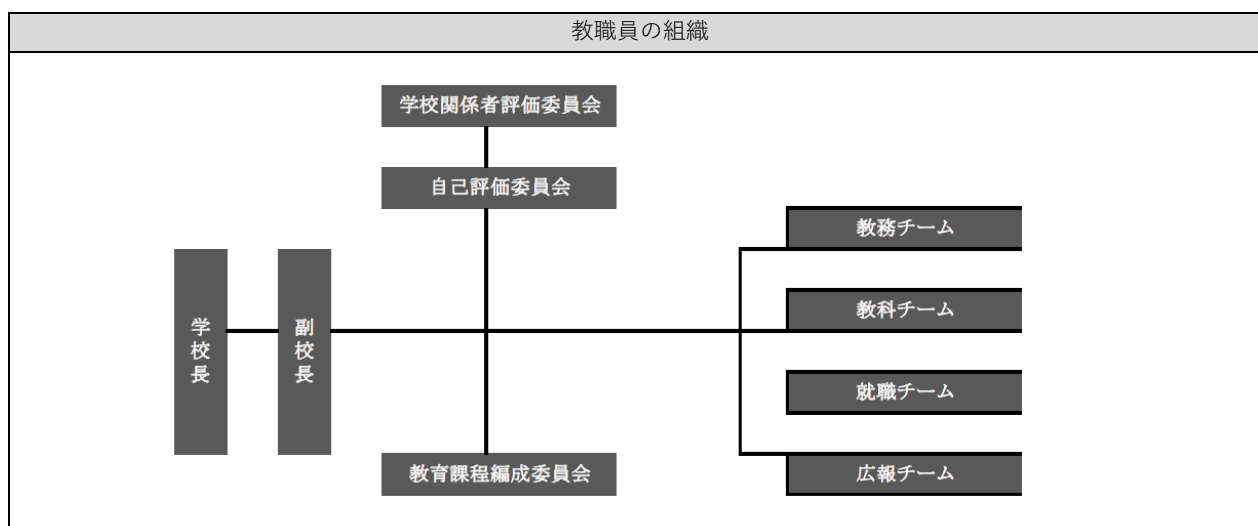
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-child/jobdata/skill.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-child/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	11
兼任教員	32
事務職員	6



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
町田 明子	ビジネスマナー	グローバルマナーインストラクター 他多数 日本航空に客室乗務員として20年勤務、社内研修講師として活躍
鍋田 桃代	医療事務	診療報酬請求事務能力認定試験（医科） 他多数 病院にて医療事務員として勤務
萩野 園子	乳児保育	保育士資格 他多数 保育士として学童・保育園で20年勤務
山田 真珠美	保育課程論	幼稚園教諭二種免許・保育士資格 他多数 幼稚園教諭として22年間勤務
佐藤 貴彦	ピアノ実技・音楽理論	サウンドプロデューサー、ピアノ、キーボード奏者、作編曲者として活動（28年）

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-child/jobdata/support.html
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>〈医療秘書科・医療AⅠ科 病院実習〉 1年次5日間、2年次15日間実習を行う。医療事務業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先の事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後にはホームルームにて振り返りを実施し、①基礎・能力②生活態度③実習態度の3項目について、現場の評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p> <p>〈保育科・こども総合学科 教育・保育実習〉 1回10日間の実習を3～5回行う。保育についての理解を深め、保育者に求められる知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先の事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後には事後指導の授業の中で振り返りを実施し、①子どもとの関係性②保育の計画③実践上の方法と技術④全体的な実習態度の4項目について、現場の評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-child/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
学校生活、心身の健康等の諸問題について早期発見・対応できるよう、担任制を取り、必要に応じて個人面談等を実施している。出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また希望者に対してはカウンセリングを行えるよう、スクールカウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-child/guidelines/pdf/2404_c_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-child/guidelines/tuition.html

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---